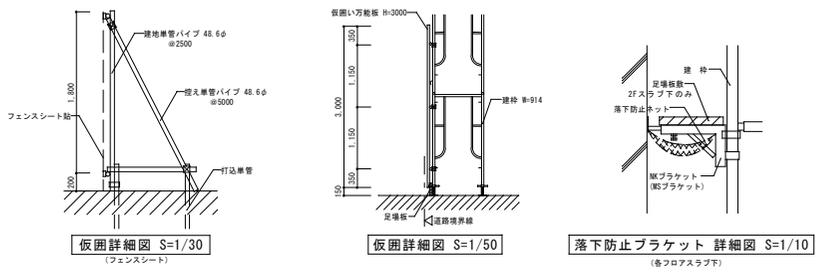
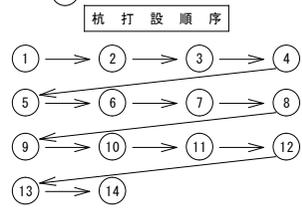
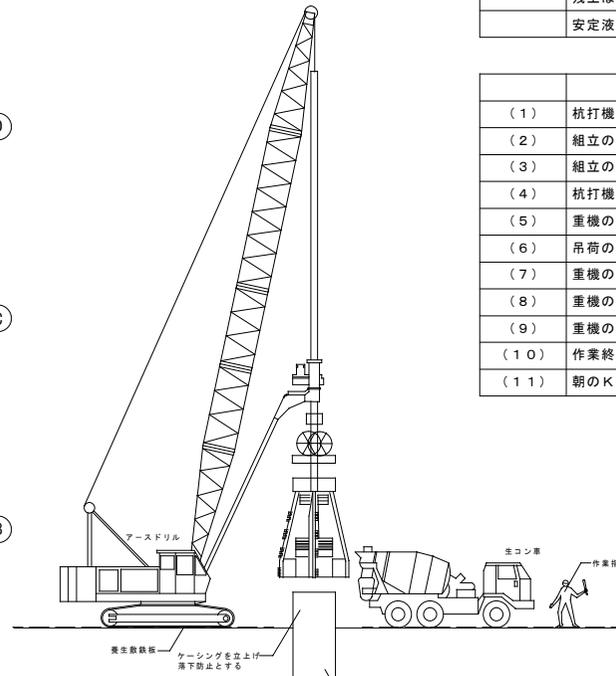
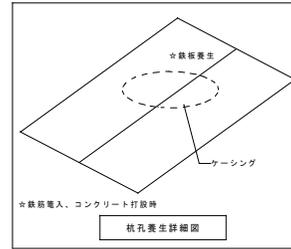
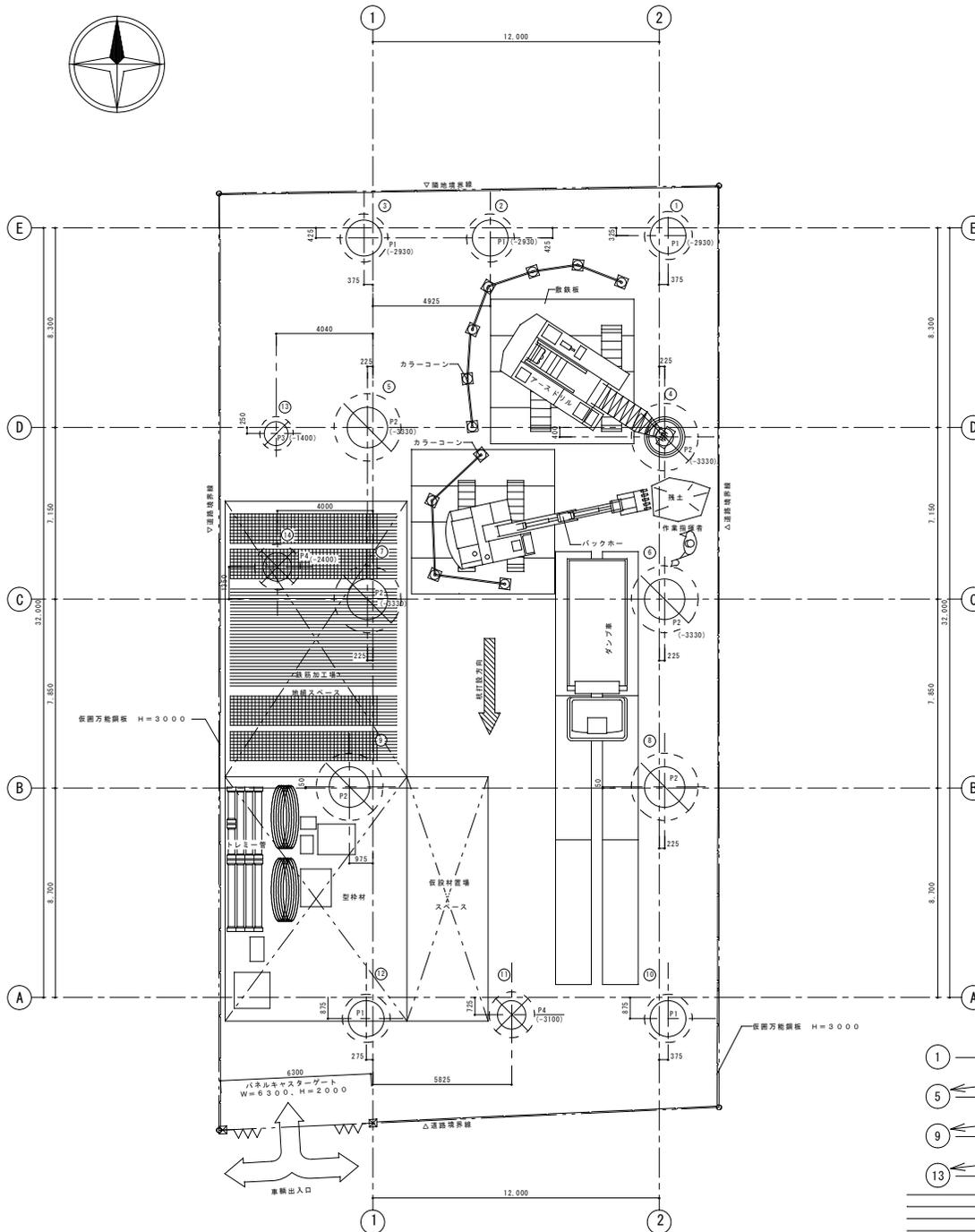


- ※ 印は壁つなぎを示す。
- ※ 印は特種足場を示す。
- ※ 印は足場積敷を示す。
- ※ 印はスチール脚板ステップを示す。
- ※ 印はメッシュシート養生を示す。





★ 施工時の注意
 道路・隣地境界側を施工する時は泥水等が飛び散らないよう養生を行う。
 工事車輛の出入口の安全誘導を行う。

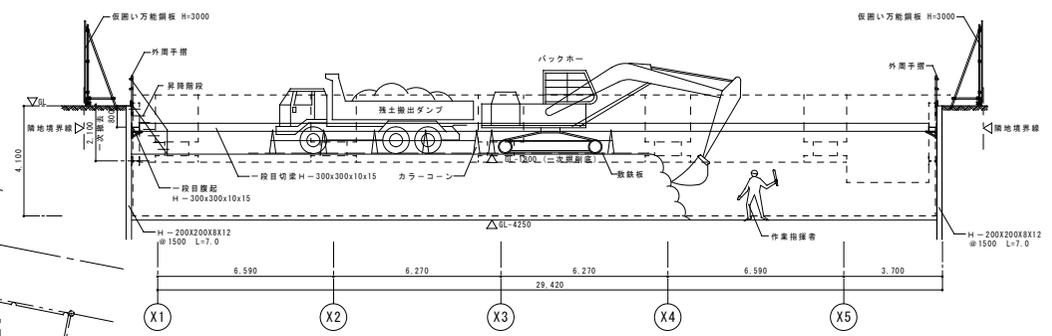
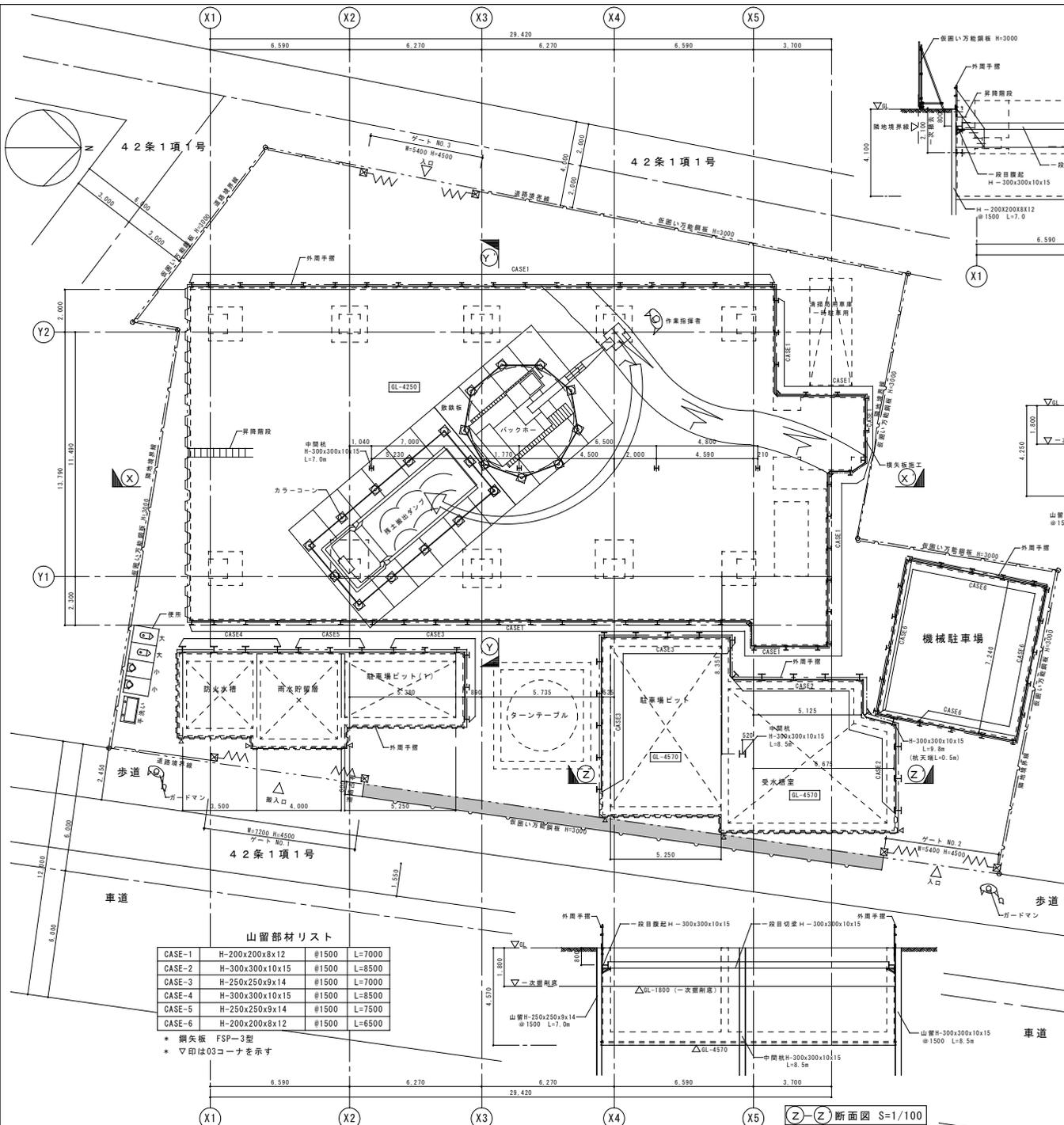
残土処理計画	
(1)	掘削中に使用する掘削液(水)又は、杭挿入時に流れ出る泥水は、掘削中に排出される土を利用しバックホー等にて掘削孔周辺に土盛りを行い泥水が広く流れない様にする
(2)	泥水が多量に出る場合は場内にピットを設けバックホー等にて集積し、沈殿させ残土と共に処分する
(3)	運搬時に固定していない残土についてはセメント系改良材等を使用して適当な固さにした上で処分する 残土はダンプにて場外処分とする 安定液の廃液はバキューム車にて産廃処理場に処分する

安全対策	
(1)	杭打機の組立は作業指揮者の指揮により実施
(2)	組立の際、火気の使用時には消火器の設置
(3)	組立の際リーダーに昇降の際は必ず安全帯装着使用の厳守
(4)	杭打機の作業半径内立入禁止の厳守
(5)	重機の始業前点検の実施の徹底
(6)	吊荷の下立入禁止の厳守
(7)	重機の足元は必ず敷鉄板の使用厳守
(8)	重機の移動時は足元に敷鉄板の使用厳守
(9)	重機のオペレーターと作業員との合図の徹底
(10)	作業終了時には必ず転倒防止対策実施の事
(11)	朝のKYミーティングにて注意事項の指示徹底

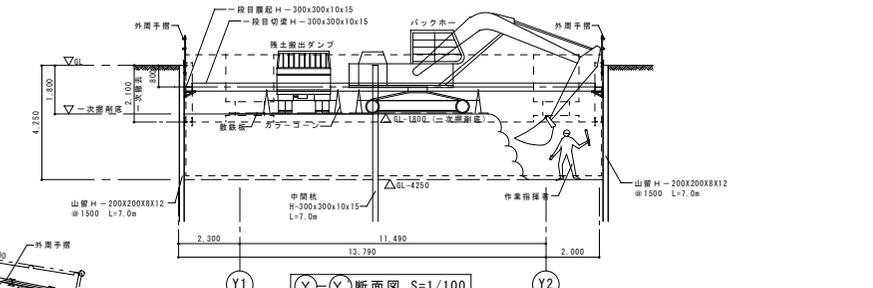
特記なき限り下記に依る
 1 杭天端位置は、GL-3080mmとする。
 2 杭先端位置は、GL-2400mmとする。
 3 () 内は、GLよりの杭天端を示す。

杭リスト		杭径	設け支持力	杭本数	備考
P1	○	1500φ~2000φ	7080KN	5	場所打ち鋼管コンクリート杭底杭評定工法
P2	◎	1700φ~2800φ	14310KN	6	場所打ち鋼管コンクリート杭底杭評定工法
P3	⊗	1100φ~1400φ	3310KN	1	場所打ちコンクリート杭評定工法
P4	⊗	1200φ~1900φ	6360KN	2	場所打ちコンクリート杭評定工法
計				14	

工事名	備考
図名	図尺
杭工事計画図	1/100
日付	



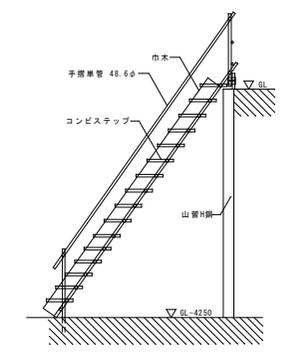
X-X 断面図 S=1/100



Y-Y 断面図 S=1/100

掘削工事特記事項

- * 作業区域内は、関係者以外立入禁止とする。
- * 機械の下部に鉄板を敷き機械の転倒及び沈下を防ぐ。
- * 運搬する土砂運搬車両はゲート手前でタイヤ車体等に付いた泥を洗い落とし、運搬する事。
- * 重機車両等のオペレーターは、一時車両を離れる場合<エンジンの停止、キーを抜く、扉を閉める>を実行する。また、作業開始時は重機車両の周りを巡視する。
- * バケット、ジブアームに作業員が近接するおそれのある場所は、バリケードを設置し立入禁止措置をとる。
- * 運搬機械・掘削機械・積込機械の運行の経路。積込場所への、出入り方法を作業員に周知する。
- * 運搬機械・掘削機械・積込機械の後退時に、作業員の作業箇所へ近接する時、転落するおそれがある時、誘導員を配置する。

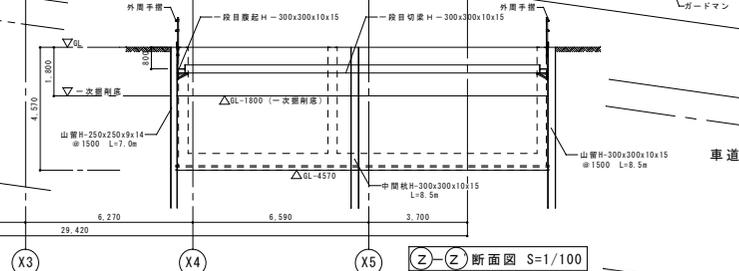


昇降階段詳細図 S=1/50

山留部材リスト

CASE-1	H-200x200x8x12	@1500	L=7000
CASE-2	H-300x300x10x15	@1500	L=8500
CASE-3	H-250x250x9x14	@1500	L=7000
CASE-4	H-300x300x10x15	@1500	L=8500
CASE-5	H-250x250x9x14	@1500	L=7500
CASE-6	H-200x200x8x12	@1500	L=6500

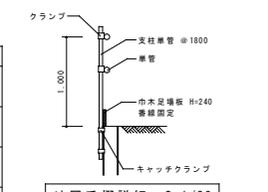
- * 鋼矢板 FSP-3型
- * ∇印は03コーナを示す



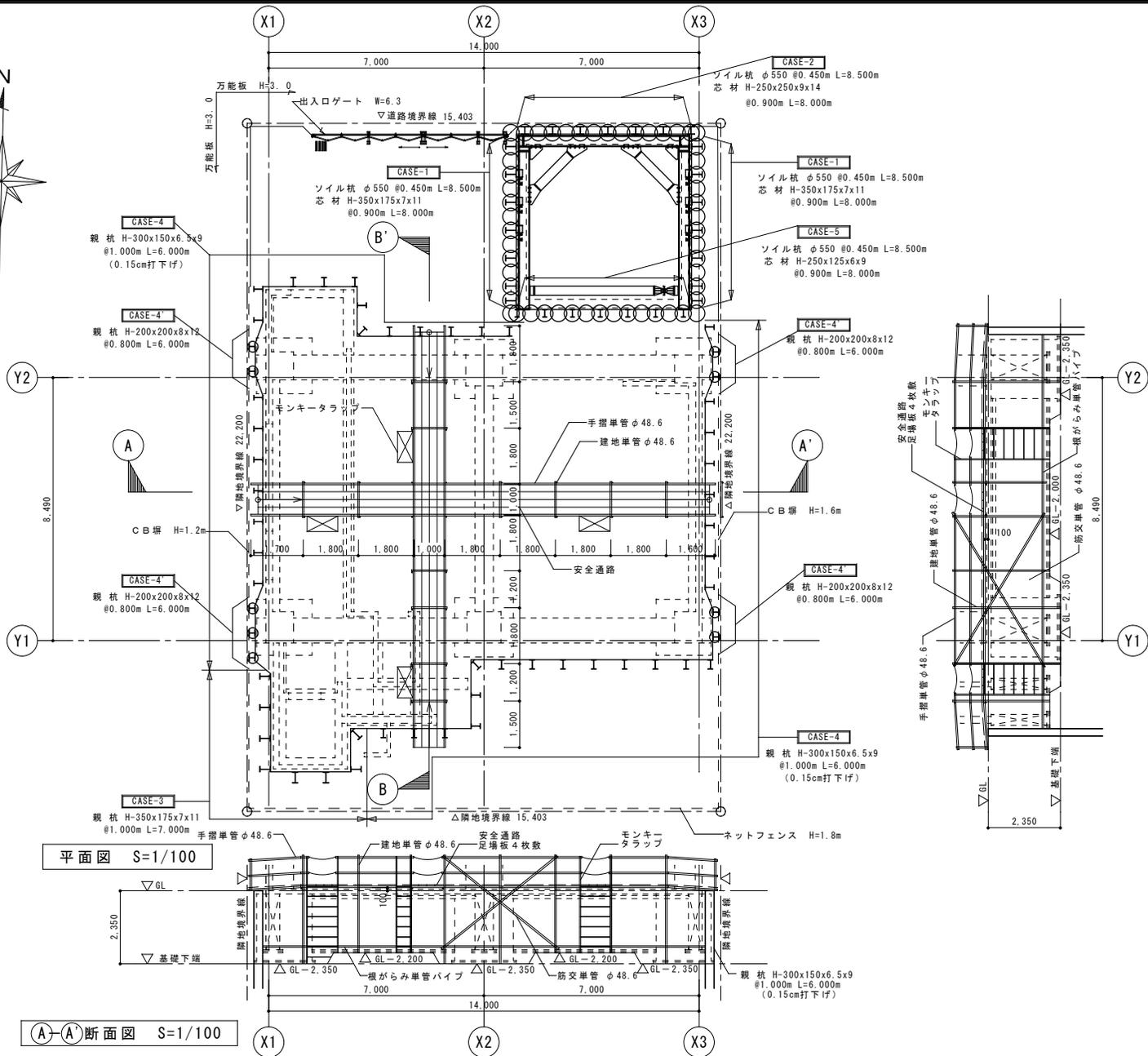
Z-Z 断面図 S=1/100

掘削工程 (予定)

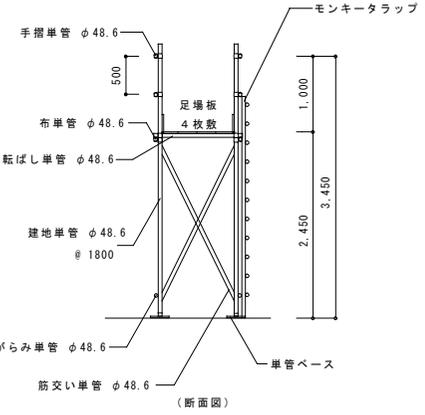
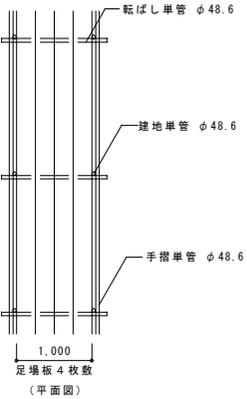
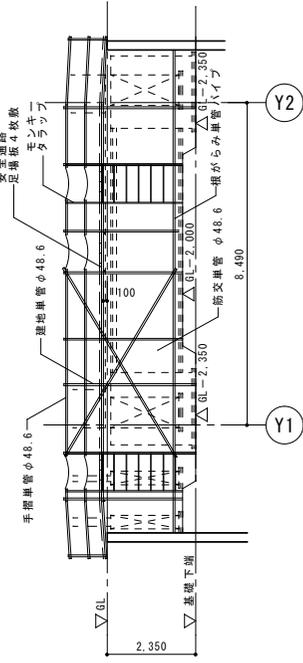
掘削	1	2	3	4	5	6	7	8	9
特殊土処分									
横矢板									
捨てコン									



外周手摺詳細 S=1/30



(B)-(B)断面図 S=1/100

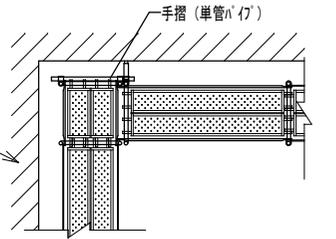
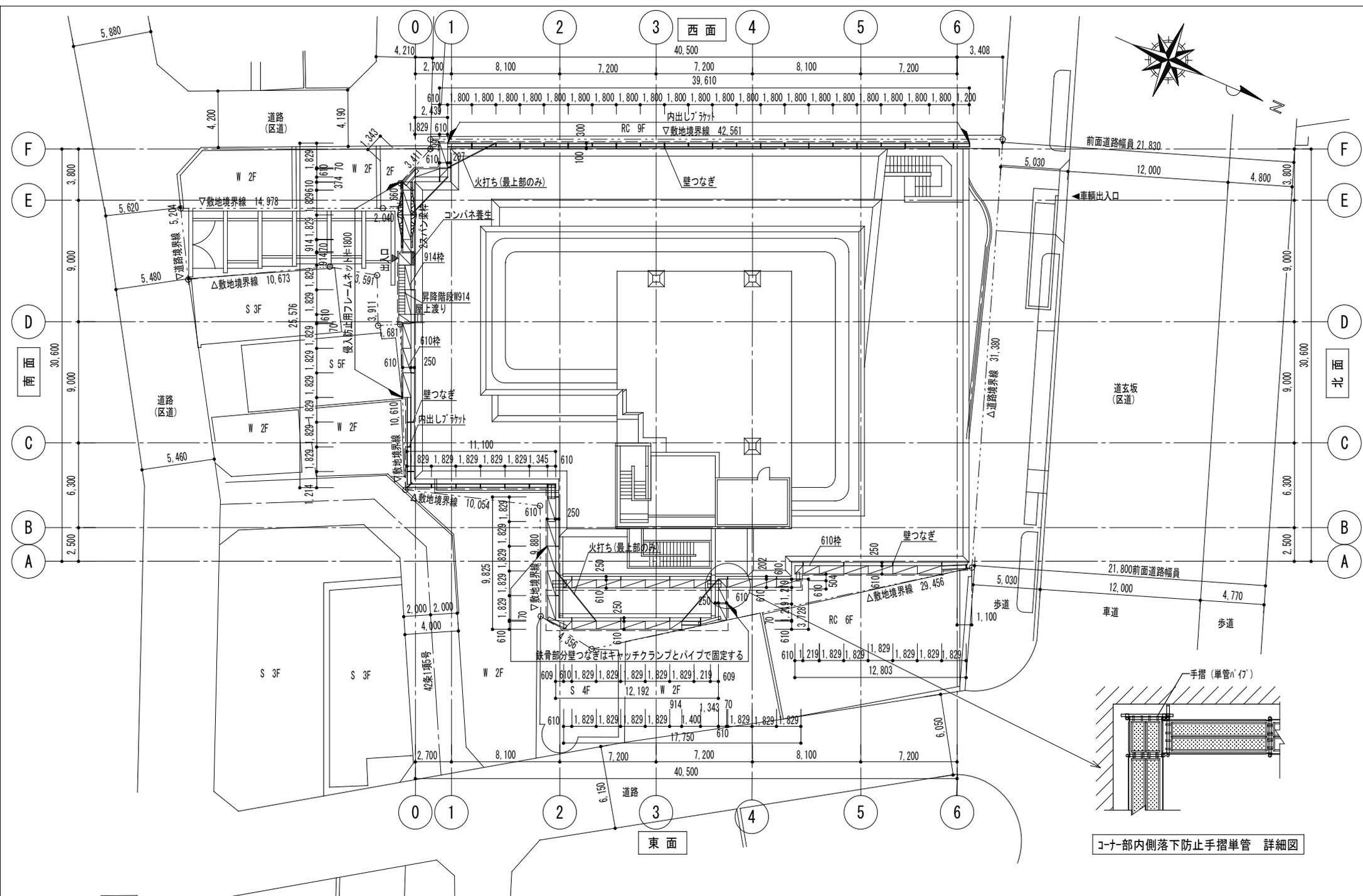


平面図 S=1/100

(A)-(A)断面図 S=1/100

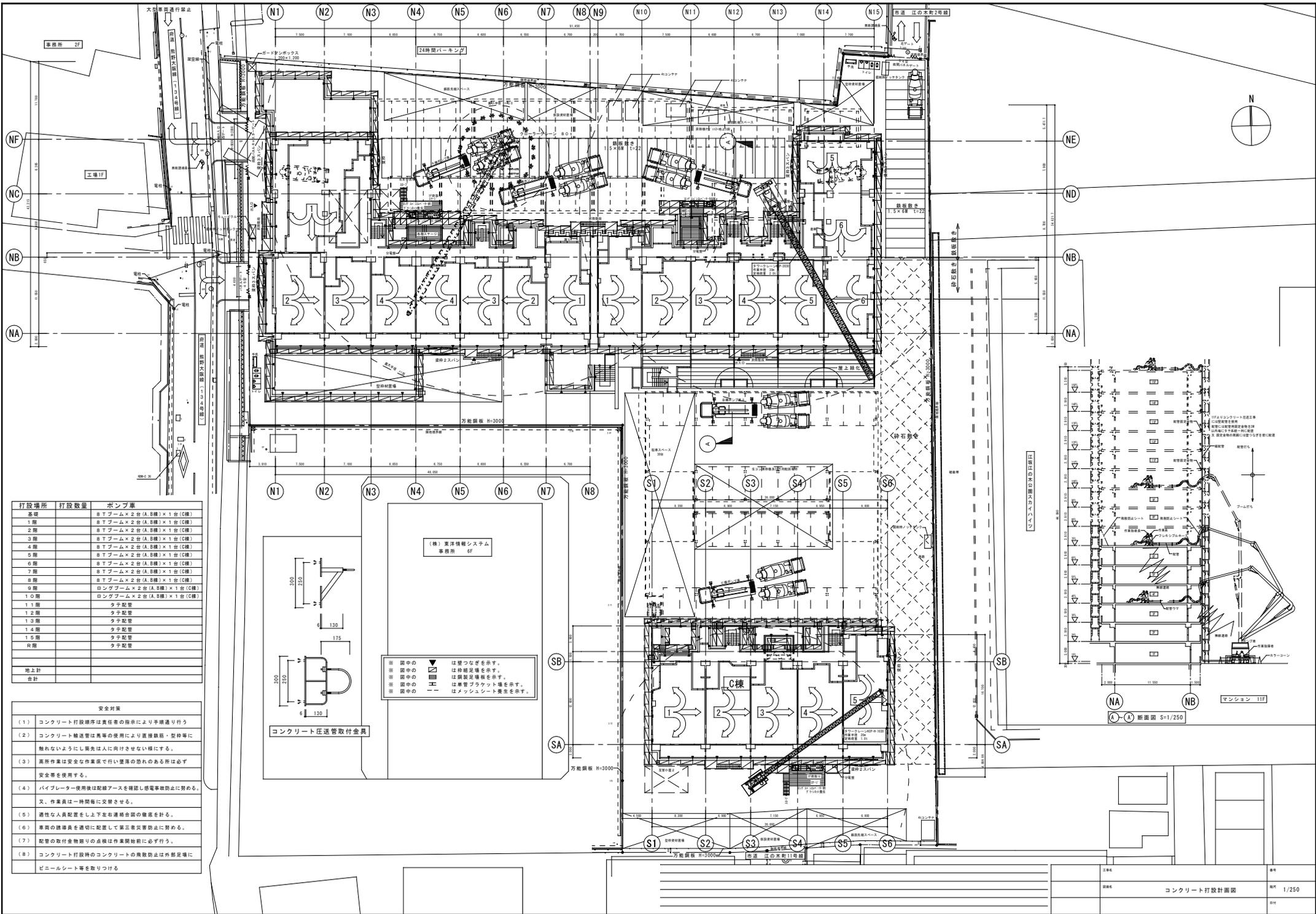
安全通路詳細図 S=1/50

記 事	承認				工事名称		No.
	作成				図名		
	No.				日付		
鉄筋足場計画図					縮尺 1/100		



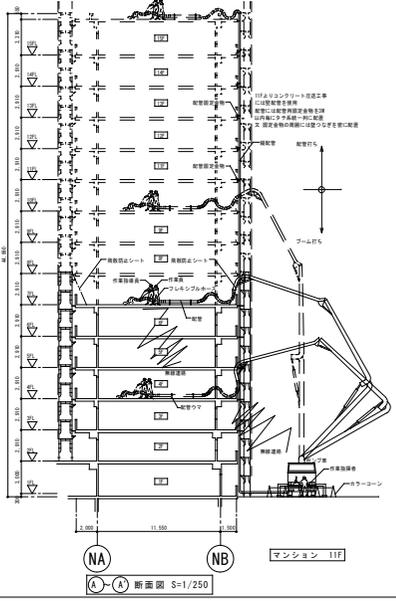
コーナー部内側落下防止手摺単管 詳細図

作成	工事名 図面名	仮設足場計画図 平面図		縮尺	1/250
		受領日	図面番号		
		平成 年 月 日			

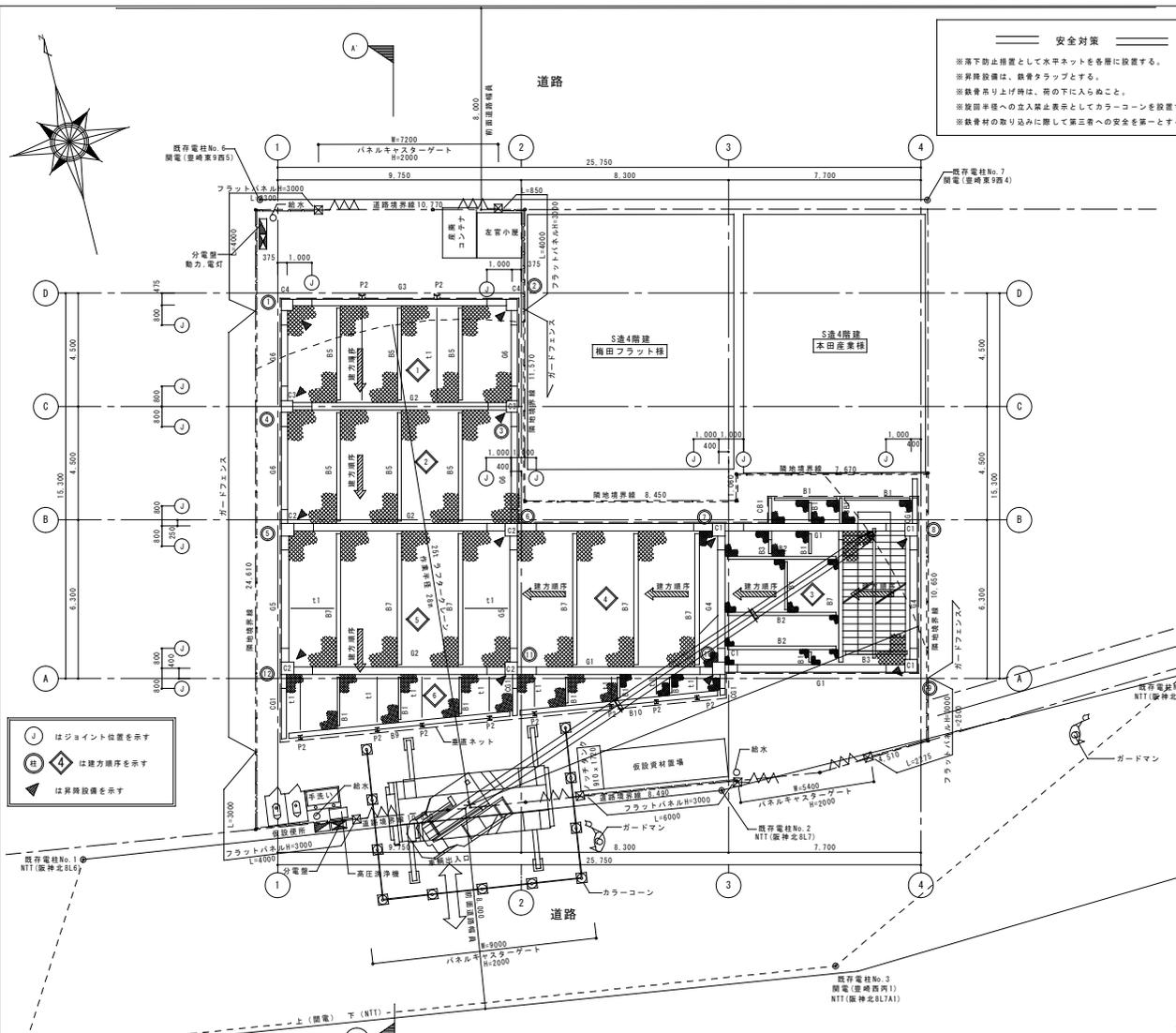


打設場所	打設数量	ポンプ車
基礎		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
1層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
2層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
3層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
4層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
5層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
6層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
7層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
8層		S Tフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
9層		ロングフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
10層		ロングフーム×2台 (A,B棟) × 1台 (C棟)
11層		タテ配管
12層		タテ配管
13層		タテ配管
14層		タテ配管
15層		タテ配管
R層		タテ配管
地上計		
合計		

- 安全対策**
- コンクリート打設順序は責任者の指示により手順通り行う。
 - コンクリート輸送管は真等の使用により直撃鉄筋・型枠等に触れないようにし販売人に向けさせない様にする。
 - 高所作業は安全な作業法で行い墜落の恐れのある所は必ず安全帯を使用する。
 - バイブレーター使用後は配線アースを確認し感電事故防止に努める。又、作業員は一時間毎に安替させる。
 - 適性な人員配置を上下左右連絡合図の徹底を計る。
 - 車両の積付機を適切に配置して第三者防犯防止に努める。
 - 配管の取付金物類の点検は作業開始前に必ず行う。
 - コンクリート打設時のコンクリートの飛散防止は外部足場にビニールシート等を取り付けする。

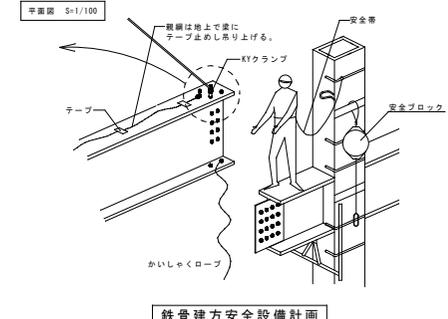
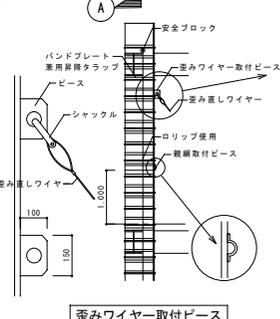
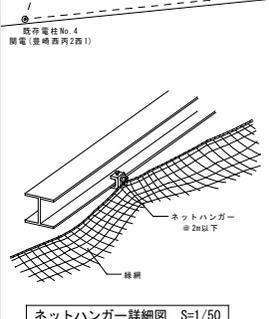
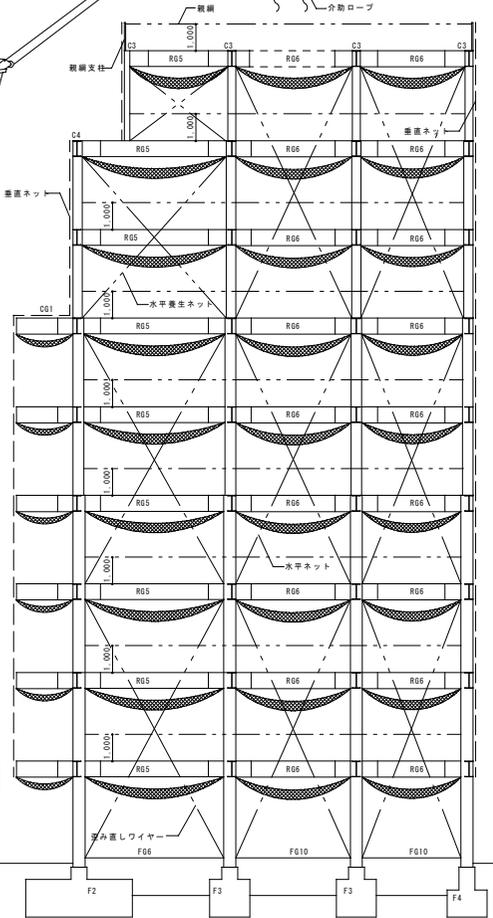
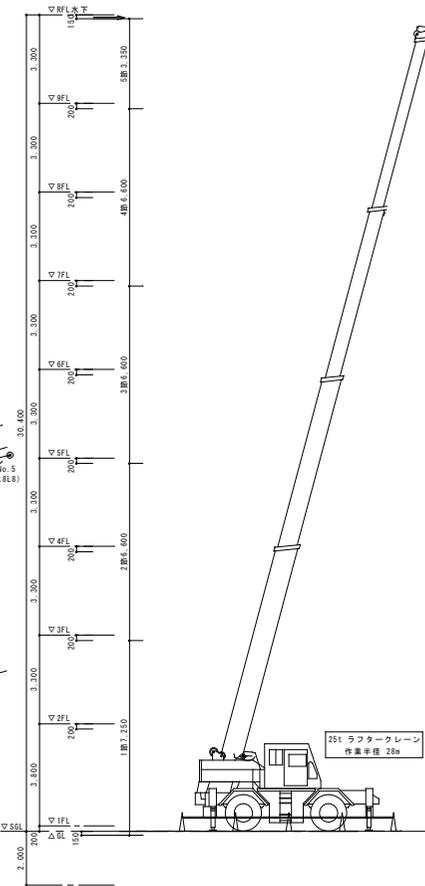
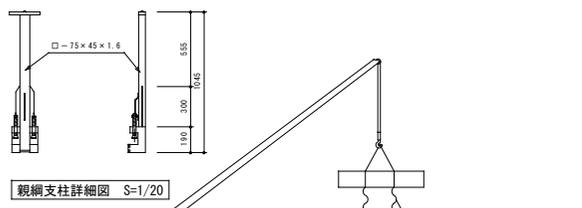
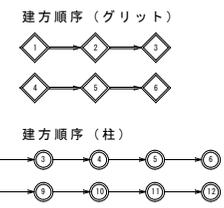


断面図 S=1/250



安全対策

- ※落下防止措置として水平ネットを各階に設置する。
- ※昇降設備は、鉄骨タラップとする。
- ※鉄骨吊り上げ時は、荷の下に入らぬこと。
- ※旋回半徑への立入禁止表示としてカラーコーンを設置する。
- ※鉄骨材の取り込みに関して第三者への安全を第一とする。



作業	要点	チェック事項
部材の選定	作業指揮者が建方計画に従って取付部材を決定する。	
玉掛け	重心の確認をする。	
吊上げ	地上1~2mの位置で吊上げを停止し、荷重を止める。	
吊上げ誘導	正確な番号で吊荷を誘導する。	
部材取付	徴候号で所定の位置にセットする。	
部材の選定	姿勢からスパンパシシを差し込んで選定する。	
ボルトにて接続	ボルトにて接続を行う。	
ワイヤーはずし	締め付けを確認して打付ワイヤーをはずす。	

鉄骨建方中における倒壊防止

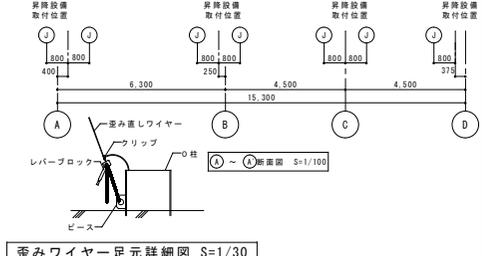
※ 強風、台風などの悪天候のため作業の業務について危険が予想される時は、作業を中止する。

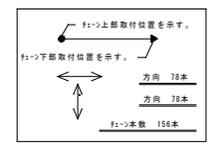
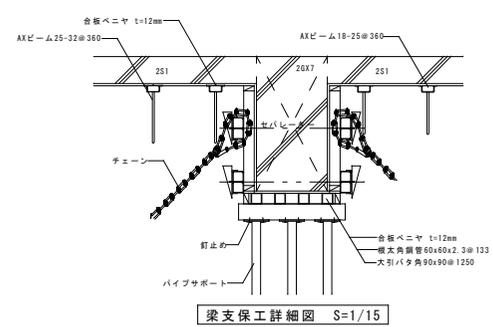
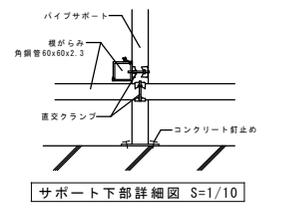
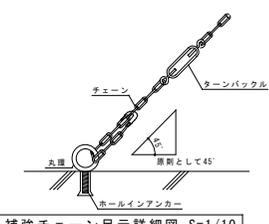
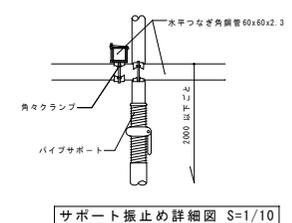
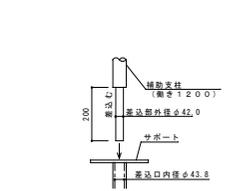
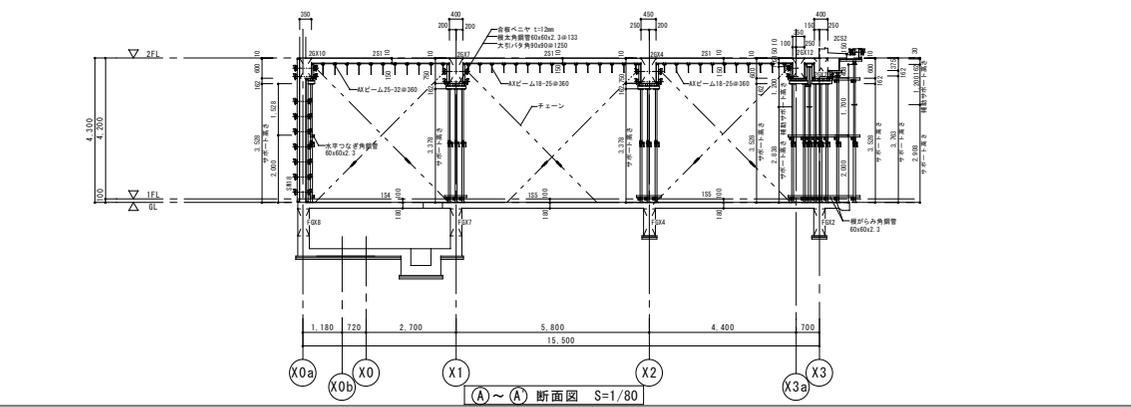
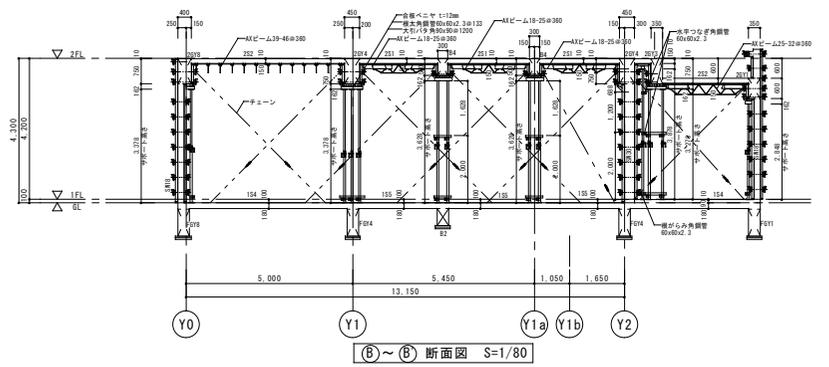
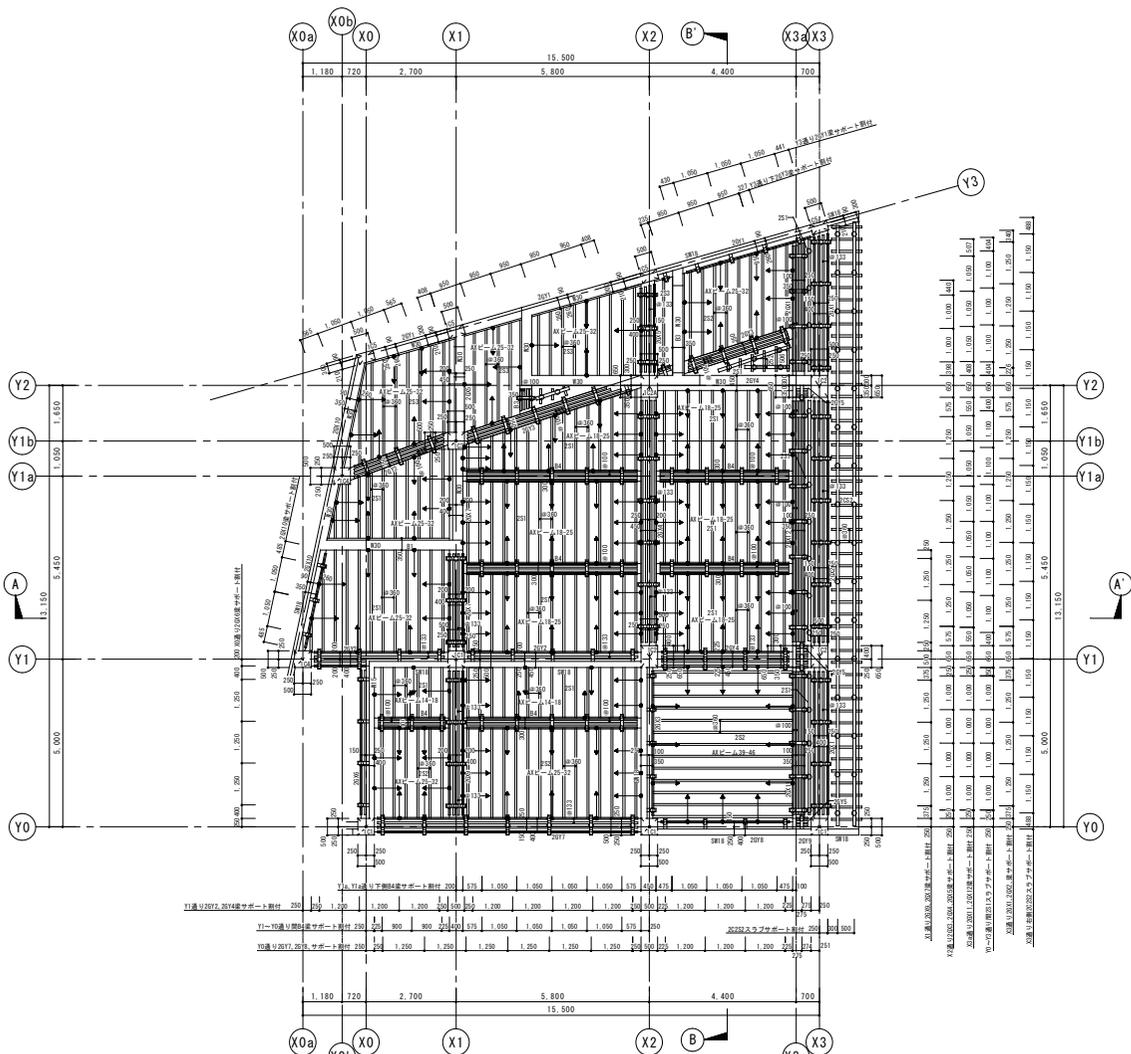
建方用仮ボルト及び建方用ピース

- アンカーボルトは1柱につき4本以上とし正確に据え付ける。
- 建方用仮ボルトの本数は各フランジ、ウェブごとに金ボルトの1/3以上かつ2本以上とする。
- 仮ボルトの材質は、中ボルトとする。

倒壊防止用垂みワイヤー

- 鉄骨建方中における倒壊防止用垂みワイヤーは各スパンに取付け、少なくとも最初の1スパンの建方が終了したら直ちに取付補強を行う。
- ワイヤーフック、レバーブロックフックを掛けるピースは、あらかじめ鉄骨本体に取り付けておく。





工事名称	型枠支保工計画図(2F)		
図面No.	図面名称	設計	製図
S=1/80	設計	製図	

